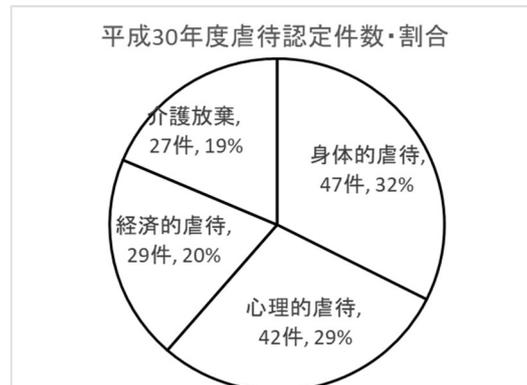


## 令和元年度第1回協議会での質疑に対する回答について

### 1. 虐待事例の種別

前回協議会において、虐待への対応に関することに関してお尋ねがあった虐待事例の種別については、これまで地域包括支援センターでの相談件数の統計はとっていない状況。参考として昨年度の本市における虐待認定件数及び種別は以下のとおり。



### 2. 要支援者が要介護になった場合のケアプランの作成における同一法人の居宅介護支援事業所の利用率

前回協議会においてお尋ねがあった、要支援者が要介護になった場合の居宅介護支援事業所の委託先の割合については、熊本市地域包括支援センター連絡協議会の業務改善部会に諮り、検討したところ、新たな統計を行うことに対する業務量の増加を懸念する意見が多数あり、居宅介護支援事業所の選定方法の報告をもって代えさせていただきたい。

現在の選定方法について聴取したところ、まずは利用者の希望や選択に委ね、利用者に特段の希望が無ければ、利用者の自宅の近くの事業者等、地域状況を勘案し選定している。

ただし、現在は居宅介護事業所自体もケアマネジャー不足から「要介護」のケアプランについても引き受けてくれる事業所の確保に苦慮している状況。

また、困難ケースの場合は、ベテランのケアマネジャーのいる事業者に依頼する等、利用者やケースに合わせて柔軟に対応を実施しているとのこと。